どうする？　どうなる？

シカ時代

石川シカ対策
シンポジウム

～森と暮らしを守るために～

その先にあるのは、どんな未来？

石川県でもシカが増えてるってホント？

2025年 9月27日(土) 13:00~16:30

会場:石川県立大学K219講義室 （石川県野々市市末松1-308）

参加費無料

※要事前申込　定員:100名
申込締切:9/20(土)

下記の申込フォームからお申込みください。

https://forms.gle/ditUAVoPRXjzvxS99

主催:(同)山立会／石川県立大学動物生態学研究室／石川県哺乳類研究会
後援:石川県／石川県猟友会／環境省中部地方環境事務所／白山ユネスコエコパーク協議会／石川県自然解説員研究会／農林水産省北陸農政局

増えすぎたシカが、里山の田畑を荒らし、
山の植物を食い尽くしています。
石川県でもシカが増え始め、
今後の被害拡大が懸念されています。
被害が深刻になる前に、どう向き合い、
どんな未来を選ぶのか。
森と暮らしを守るために、
地域の知恵と声を集める
シンポジウムを開催します。

県民のシカ管理への理解が深まる機会として、
話して、食べて、つながる一日。
ぜひご参加ください。

スケジュール

第1部	**シカの今を知る 13:00～14:30**
講演①	「石川県のシカの個体数と行政の対応」 石川県自然環境課
講演②	「シカの増加メカニズムと人間社会への影響」 東出大志氏(石川県立大学准教授)
講演③	「福井県のシカの現状と対策」 福井県中山間農業・畜産課
講演④	「捕獲の現場から」 石川県猟友会
講演⑤	「命を活かすジビエのこれから」 (同)山立会
第2部	**試食と展示 14:30～15:15**
ブース①	シカ肉料理の試食
ブース②	狩猟解説パネル、猟具の展示
ブース③	ジビエ加工品の販売(レトルト、クラフト、ドッグフード)
第3部	**パネルディスカッション 15:15～16:00**
テーマ	「共存ってどうする？現場と政策の接点」
パネリスト	東出大志氏(石川県立大学准教授)、石川県自然環境課、福井県中山間農業・畜産課、石川県猟友会、(同)山立会
モデレーター	梶光一氏(知床自然アカデミー代表理事・東京農工大学名誉教授)

石川シカ対策シンポジウム
どうする？どうなる？シカ時代
～森と暮らしを守るために～

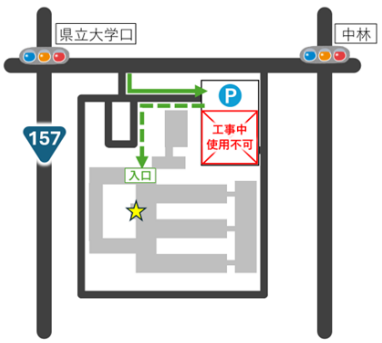
日時

2025年9月27日(土)
13:00～16:30

会場

石川県立大学
K219講義室
(石川県野々市市末1-308)

参加費 無料

お問い合わせ (同)山立会
白山市木滑西1番地
076-255-5579
inf@yamadachi.com

駐車場と学内入口へのアクセス